

4.官庁訪問 対策編

- 4-1 官庁訪問とは (p24)
- 4-2 官庁訪問統計データ (p25.26)
- 4-3 官庁訪問対策 (p27~30)



4-1

官庁訪問とは

官庁訪問…

制度の名前は聞いたことあるけど、
実際、どんな制度なんだろう…



国家公務員の試験は様々な制度があって難しいよね。
官庁訪問について説明するね。



「官庁訪問とは？」

官庁訪問とは、各省庁で行われる面接試験です。人事院の「国家公務員試験」という試験を受け、一次試験を通過すると、官庁訪問に参加できます。

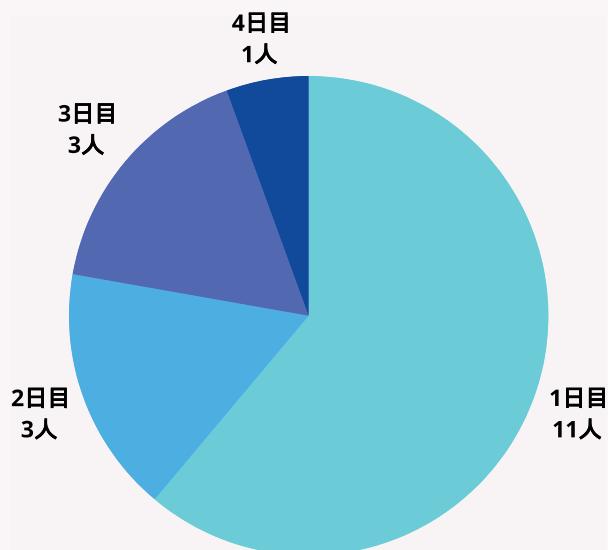
国家公務員は試験の最終合格＝採用ではなく、最終合格し、希望する官庁に、内々定、内定を得る必要があります。

志望する官庁に採用されるために必要かつ重要なステップです。詳しくは**国家公務員採用情報NAVI**の官庁訪問ルールや官庁訪問ガイドなどをチェック！

4-2

官庁訪問統計データ

官庁訪問の初回訪問日

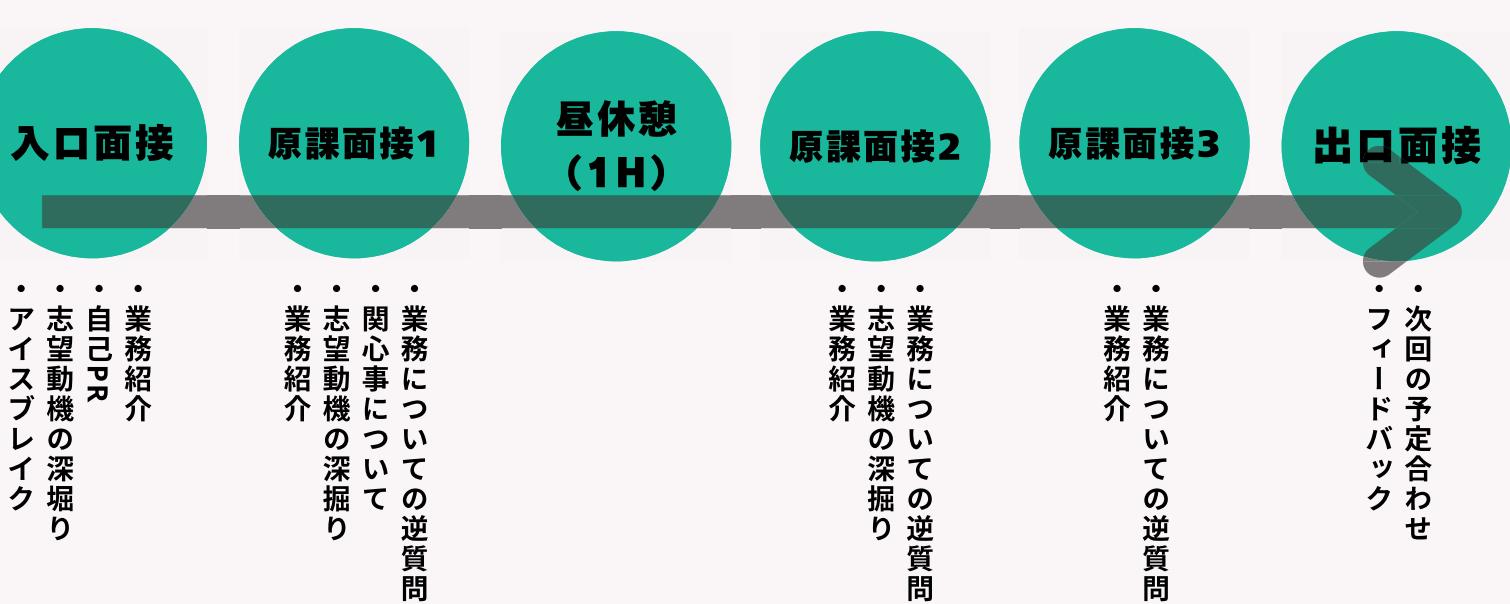


初回訪問日は1日目でも、それより後の日程でもあまり関係ないようだね。
全体の訪問日程としては、本局は最終日程合わせて4日間ほど、地方事務所は最終日程合わせて、2日間ほどが基本だったよ。



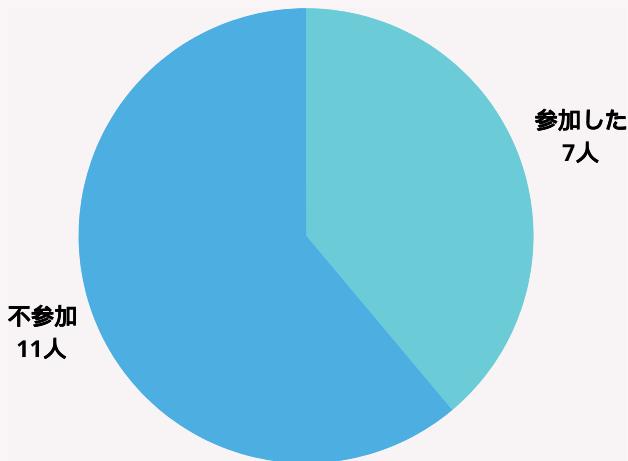
人によっては、面接がこれより多かったり、少なかったりするよ！

一日のスケジュール



4-2

他省庁の官庁訪問に参加しましたか



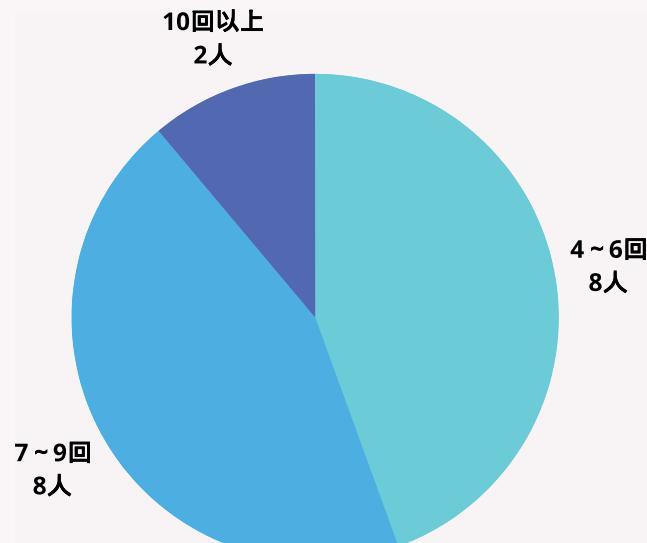
参加官庁

農林水産省
経済産業省
横浜地方検察庁、広島地方検察庁
東京法務局
総合通信局
労働局 など

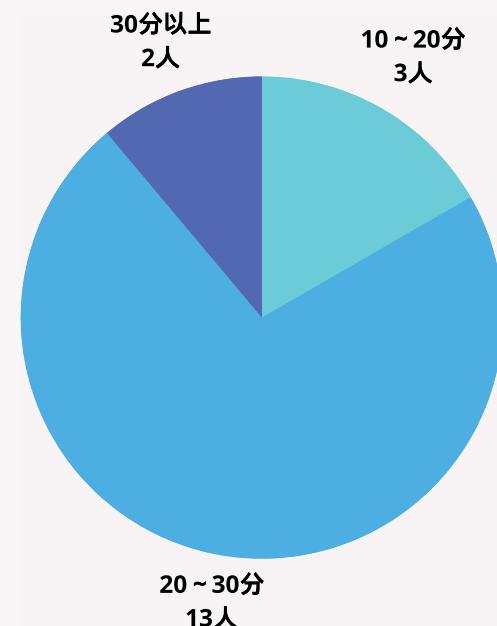


本局内定者の中には、公正取引委員会の面接と被ってしまったため、他省庁の予約をキャンセルしたと回答してくれた人もいたよ。あと、公正取引委員会以外の参加官庁としては検察庁が多かったね。

官庁訪問全体を通しての面接回数を教えてください



一回当たりの面接時間を教えてください



4-3

官庁訪問対策

印象に残っている質問

実態調査で調査してみたい分野、気になる分野はありますか。

実態調査をやりたいと話すうえで、公取が公表している事例については覚えて直接に挑みましたが、自分の気になる分野については考えていなかったので印象的でした。

(あぼかど)

消費者の利益保護であれば消費者庁もあるが、なぜ公正取引委員会なのか。

消費者庁との相違点は想定していなかった質問だったので印象に残っています。説明会で聞いていて良かったと思いました。

(まる)

官房系の業務は法執行と政策立案に直接関わるわけではないが、どう考えるか。

万が一自分が希望した配属と全く異なり、競争政策にはあまり関われない…となった際のモチベーションの保ち方や耐性を見られているように感じました。

(火山灰)

勝負事に負けたときどのように感じた？

公取は競争政策を扱う省庁だからこそ、「競争」というものに対してどのような考え方を持っているか、公取の政策観に共感できるかが見られているような気がしました。

(まるこめそ)

4-3

内定に繋がった要因

説明会に参加したことはもちろん、公取に対する熱い思いを持っていたことは、内定につながった要因だと思います。公取は、学歴も、試験の点数もあまり見ていないと感じました。当日の面接官とのやり取りがほとんどで、公取への思いを日本一持っているのは私だ！という思いが伝わった気がします笑
(まるこめそ)

公取が第一志望という思いを誰よりも伝えて、公取の最近の動向をよく知っておくことです。
(ごーどん)

台本を作って話すことを丸暗記せず、その場で考えて話すようにしたことです。覚えてきたことを話そうとして質問の主旨から外れたことを話してしまうことや想定外の質問が来た時に動搖することを防ぐことができました。
(Y.E)

難しい質問にも素直に粘り強く自分の考えを説明しようとする姿勢だと思います。
(てん)

緊張していても笑顔で熱意を伝えたことです。
(ゆき)

業務説明会にできる限り参加していたことがよかったです。説明会に参加していたことで、パンフレット等だけではわからない業務内容について知ることができ、逆質問をする際に、業務に関する詳しい質問をすることができました。
(いちご)

4-3

やっておいてよかったです



メモをとる

- 各面接が終わり次第メモ帳に質問内容を記録し、同じ質問が来たら完璧に答えられるように準備をしていました。同様又は類似した質問が多かったので、回数を重ねることにより良い回答が出来たと思います。
(あばかど)
- 「印象に残っている方は?」、「前の面接ではどんなことを聞かれたの?」という質問がしばしばあったので、面接官の名前、仕事や体験談をメモし、学んだ情報を活用して回答していました。
(火山灰) (まる)

疑問点をまとめておく

- たくさん業務や職場についての質問を事前に準備して(20個以上)、面接時間のギリギリまで質問したことです。
(ゆき)

公取への理解を深める

- 待ち時間に前の面接内容を整理したことや、パンフレット等を使って公取委や競争政策への理解を深めたことは、後の面接で話のネタになりました。
(星今宵)

面接の場数を踏む

- 複数の官庁を回って面接をなるべく多く受けることを心がけました。場数を踏むと段々上手く話せるようになりました。また、チャンスが多い方が精神的にも楽でした。
(Y.E.)

4-3

地方から受験したため
ホテルの予約などで苦労しました
が、まず1ターム分のホテル予約を
すると安心だと思います。
(まるこめぞ)

夏場に、慣れていない
スーツを着るので、熱中症
対策が大切だと思います。
多めの飲み物と扇子や
手持ちの扇風機を持って
いきました。
(いちご)

服装

私は最終日程も含めて
複数日、官庁訪問をし、併願先
2つの二次試験と被ってしまい
ました。もちろん併願先の方を
辞退しましたが、後がなかったため、内定がいただけるまでは
本当にヒヤヒヤでした…。
(てん)

日程予測ができない

予約の時点で明確な
志望順位を決めておかないと、
後々後悔するかもしれません。(まる)

オンラインは対面に
比べてどうしても熱意が
伝わりづらく、他の訪問者
とも交流ができなかつたため、
不安な気持ちがかなり
ありました。
(火山灰)

形式の違い

官庁訪問の注意点

面接であるという意識を
忘れないことだと思います。
人事院面接と比べて面接してくださる方がフランクで、距離も近いため気が抜けやすいです。
油断しすぎず、志望動機や自分の強みをアピールするのが大切だと思います。(つみき)

気を抜かない

オンラインで
官庁訪問をしたため
ネットの環境は注意した方が良いと思いました。(ゆき)

インターネット環境

毎回の面接の際に全ての荷物を持って、控室から面接をする部屋に移動するのですが、荷物をまとめるのに時間がかかるてしまい、面接官の方を待たせてしまいました。
(いちご)

荷物

とにかく長い
待ち時間やることない
待合室ちょっと暑い
(^o^) (ごーどん)
待ち時間が長いため
暇つぶしのための本などを持参するとよいと思います。
(あぼかど)

待ち時間が長い